

参加費
無料

2025 **3/13** (木)

対面50人 ※先着順
※後日、希望者にアーカイブ配信予定

14:00～17:00

千葉大学 墨田サテライトキャンパス 3階ラーニングスタジオ1

墨田区文花1-19-1 (東武亀戸線 小村井駅より徒歩5分・京成押上線・東京メトロ半蔵門線 押上駅より徒歩15分)

高等教育におけるグローバル人材育成とキャリアとの関連について、学修成果の可視化とその評価方法を検討するシンポジウムを開催します。日本の70校以上の大学で導入されている効果測定ツール(The Beliefs, Events, and Values Inventory: BEVI)の開発者Dr. Craig N. Shealyの来日にあわせて、BEVIの特徴と学生のTransformative Learning(自己変容学習)に着目した学修成果の評価事例を報告します。

シンポジウムスケジュール

- 13:45 開場・受付開始
14:00 開会
第一部 [講演]
- 学生のグローバルな経験をどのように評価するか
～BEVIの開発とTransformative Learning(自己変容学習)への着目～
(逐次通訳あり)
Craig N. Shealy (Executive Director, International Beliefs and Values Institute (IBAVI), Senior Lecturer, University of Staffordshire, Professional Doctorate in Clinical Psychology, Developer, Beliefs, Events, and Values Inventory (BEVI))
 - グローバル人材をどう定義づけ測定するのか
西谷 元(広島大学 名誉教授、高等教育研究開発センター 研究員、創価大学 学士課程教育機構/BEVI推進室 客員教授)
- 15:00 (休憩)
15:40 ○BEVIの全学導入と学修成果の可視化
市村 光之(横浜国立大学 教育推進機構 教授 / 学生IR統括部門長)
- 16:10 第二部 [海外留学の学修成果報告・パネルディスカッション]
○自己変容学習を促進する留学中の活動と学生の行動
中村 絵里(千葉大学 未来医療教育研究機構 特任助教)
- 16:25 (休憩)
16:30 ○全体討論会
モデレーター 中村 絵里
パネリスト Craig N. Shealy・西谷 元・市村 光之
大西 好宣(千葉大学国際未来教育基幹 教授)
- 17:00 閉会

グローバルな経験と自己変容の学び

大学生の海外留学と学修成果の可視化

